

ファイナルギヤ及びディファレンシャルの分解実習

7月27日(月)の1, 2時間目に農業機械科2年生がディファレンシャルギヤ及びファイナルギヤの分解実習行いました。6月より本格的に授業がスタートし、トランスミッションの分解についてはすでに学習をしています(農業機械科のホームページ007をご覧ください)。

エンジンで生み出された回転力が、走行状態に応じてトランスミッションにより増減速され、最適な回転力となり後輪駆動車であればプロペラシャフトに伝達されます。さらに、差動装置であるディファレンシャルギヤによりさらに減速され最終減速比として駆動輪に伝達されスムーズな旋回、安定した直進性能に関わっていきます。

座学で学んだこと(知識)を実習で学ぶこと(実体験)は専門教科を深く学ぶためには必要です。実物を見ながら動作の確認をすることができました。カメラを向けるとついつい写りたくなる生徒が多いです。

(今回は残念ながら手だけです…。m(_ _)m)



分解中



きれいに分解できました。

